

地域住宅計画の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した地域住宅計画	
①計画の名称	上市地域
②都道府県名	富山県
③計画作成主体	上市町
④計画期間	平成17年度～22年度
⑤計画の目標	『セーフティネットの構築と少子高齢社会への対応を推進することにより、豊かで安全でゆとりある住まい・まちづくりを実現する。』 『中山間地域の定住を図り、安全に安心して暮らせるように、地域づくりにつながるような住環境向上を実現する。』 『町民が利用する保育所、小学校、役場庁舎等の町有施設を省エネルギー改修することにより、町民の省エネルギーに対する意識を高め、環境に優しい住宅市街地を実現する。』
2. 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	上市町にて評価を行い確定（平成23年6月～24年3月）
⑦事後評価の結果	<p>指標①：「公営住宅収入超過者等の割合」 定義：上市町内の公営住宅に入居する収入超過者の割合 評価方法：町営住宅管理台帳に基づいた実績調査 結果：従前値：7%（17年度）⇒目標値：5%（22年度）⇒<u>実績値：5.8%</u> 結果の分析：公営住宅に入居する収入超過者の割合については、若年世帯定住促進事業等の実施により5.8%と改善され、目標値をわずかに上回る結果となった。</p> <p>指標②：「バリアフリー化公営住宅の割合」 定義：上市町内におけるバリアフリー化された公営住宅の割合 評価方法：町営住宅管理台帳に基づいた実績調査 結果：従前値：20%（17年度）⇒目標値：26%（22年度）⇒<u>実績値：26.1%</u> 結果の分析：公営住宅におけるバリアフリー化については、公営住宅整備事業の実施により26.1%と改善され、目標値まで高めることができた。</p> <p>指標③：「中山間地域の若年世帯の割合」 定義：上市町の中山間地域の若年世帯の割合 評価方法：住民基本台帳に基づいた実績調査 結果：従前値：5%（17年度）⇒目標値：7%（22年度）⇒<u>実績値：6.0%</u> 結果の分析：中山間地域における若年世帯の割合は、公営住宅整備事業及び若年世帯定住促進事業の実施により6.0%と改善されたが、目標値を下回る結果となった。</p>
⑧結果の公表方法	上市町のホームページにて公表を行うとともに、窓口にて閲覧を可能としている。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨今後の住宅施策の取組への反映	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅に入居する収入超過者の割合については、更に改善されるよう、公営住宅の適正な管理に努める。 ・公営住宅におけるバリアフリー化については、更に改善されるよう、公営住宅を整備する。 ・公営住宅整備事業を実施した陽南小学校通学区域については、当該小学校の生徒数が増加してきており、大きな成果があったが、更に改善されるよう、地域バランスに配慮した定住促進策を展開する。
⑩その他	（特記すべき事項があれば記載）

※この事後評価は別添の地域住宅計画について行ったものである。